

魅力ある高校生にインタビュー

明日へ ジャンプ



No.189

努力を惜しまず練習を続け
目標を胸に常に上を目指す

伊勢崎清明高等学校 2年 きたむかい いずみ 北向 泉 さん



「競歩は長距離走よりも距離が長いので、タイムが上がりやすくどんどん強くなり、成長を感じられるところが魅力です」と競歩の魅力を話す北向さんは、清明高校陸上競技部でインターハイ出場を目標に、日々練習を重ねています。中学までは長距離走を専門にし、高校から新たに競歩に挑戦し始めた北向さんに、競歩を始めたきっかけを聞きました。

「先輩に素質があるから始めてみないかと声をかけてもらい、競歩に興味を持ちました。また、顧問の先生にも薦められ、本格的に競歩に打ち込むようになりました」

日々努力を欠かさず、競技に向き合う北向さんですが、どの大会よりも悔しかった大会があったと言います。

「昨年行われた関東選抜新人大会で、レースの途中までは入賞圏内だったものの、後半で抜かれてしまい、あと一歩のところが入賞を逃してしまいました。特に入賞した選手とのタイムの差が4秒とわずかだったことが悔しく、忘れられない大会になりました」

この大会での悔しさをばね



プロフィール

きたむかい・いずみ
競歩の他に駅伝の練習にも取り組み、関東高校駅伝出場を目指す。休日には愛犬と散歩をして日々の疲れを癒している。将来は陸上で培った目標を意識し物事に取り組む力や継続する力を生かし、公務員になりたいと話す。

に、懸命に練習に取り組んだ結果は大会の成績にも表れます。

「今年2月に行われたU20選抜競歩大会に出場することができ、3月に行われた全日本競歩能美大会では自己ベストを更新することができました。全国レベルの大会に出場できてうれしかったです」

どんなにつらくても目標があるから頑張れると話してくれた北向さんに今後の意気込みを聞きました。

「今まで力を出し切れた大会がないため、悔いが残らないように全力を出し切ることを心がけ、目標としているインターハイに出場できるように頑張ります」



8月23日(金)にいせさきFMで放送します

●午前7時54分～

●午後1時25分～

●午後5時50分～